

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
巡回・窓口相談指導事業	地区内の小規模事業者に対して、経営、労務、金融、税務等の課題解決のために個別に相談指導を行う。また、より高度な課題解決や経営力向上のための提案などを進めるため、県、国の小規模事業者施策の利用を積極的に進め、特に専門家派遣などの支援制度を活用し、事業者の経営発展に寄与する。	・巡回窓口指導実企業数 95社 （うち非会員6社） ・巡回窓口指導延件数 296件 （うち非会員10件） ・課題解決提案件数7件 ・経営革新承認件数0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 128.7%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 70.0%)			小規模事業者の経営課題に対し、各種施策等を活用し、経営支援を行なった。提案による経営革新計画への道筋を立てることができた。 専門家派遣も有効に活用することができた。		総合評価 A	実施評価 B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	巡回窓口指導を積極的に実施することにより課題の掘り起しを行う。
				目標数値	230	実績数値	296	目標数値	10	実績数値	7	目標達成度	B			調査結果	A	必要性	両方現状維持		
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法を指導するとともに年末調整や決算確定申告の指導を通して適正な税務申告を支援する。	・指導対象者数 38人 ・指導延日数 197日 ・指導延回数 547回	小規模事業者	指標	記帳継続指導対象者数 (達成度 97.4%)			指標	(達成度 %)			個人事業主の正しい記帳による決算書を作成し、適正な税務申告ができた。また、財務数値の把握により適切な経営支援につながった。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	事業主の高齢化に伴い更に持続可能な経営を目指し現状維持の目標数を設定する。
				目標数値	39	実績数値	38	目標数値		実績数値		目標達成度	A			調査結果	A	必要性	下げる		
講習会等	小規模事業者が抱える経営上の問題点に対応する実務的な研修会及び個別の指導会等を開催する。	講習会開催回数及び受講者数 集団6回54人 個別3回20人 計9回74人	小規模事業者	指標	講習会開催回数 (達成度 128.6%)			指標	(達成度 %)			経営発達支援計画に沿って事業計画策定セミナーを中心に講習会を開催することができた。あわせて時代のニーズにあわせた講習会を開催することにより経営改善の一助とすることができた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	経営発達支援計画の講習会は別欄に記載するため回数を減らす。
				目標数値	7	実績数値	9	目標数値		実績数値		目標達成度	A			調査結果	A	必要性	下げる		
若手後継者等育成事業	若手後継者等の積極的な経営展開を支援するために、実践型セミナーを開催する。青年部、女性部が賞賛向上のために全国大会に参加する。	セミナーの開催 開催回数3回24人 全国大会参加 青年部3人	小規模事業者等	指標	セミナー一延出席者数 (達成度 80.0%)			指標	(達成度 %)			参加人数は目標に達しなかったが、若手後継者等の経営に必要なマネジメントゲームを開催し、経営分析をし事業計画を立案する実践的な経営力向上に寄与することができた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	青年部女性部が主催する会員向けの講習会を開催し、賞賛向上を図るとともに講習会の開催設定などの手法も学ぶ。
				目標数値	30	実績数値	24	目標数値		実績数値		目標達成度	A			調査結果	B	必要性	現状維持		
とよたの特産品販路拡大事業	地域の特産品の販路拡大を推進するために「とよたの特産品展」を開催する。	とよたの特産品展の開催 出店者数 2事業所 開催場所 セントレア	小規模事業者	指標	出店者数 (達成度 66.7%)			指標	(達成度 %)			出店者の予想売上は下回ったが、外国人客との対応からインバウンド対策について経験がすることが出来た。		総合評価 B	実施評価 B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	引き続き販路拡大に支援する。
				目標数値	3	実績数値	2	目標数値		実績数値		目標達成度	C			調査結果	A	必要性	現状維持		
祭典	地域独自の各種祭典事業を開催し、地域の良さをPRし、地域外の人々との交流を促進することにより地域の活性化を促進する。	マイタウンおいでん旭 7月15日開催約400人、 商工祭11月3日、4日開催 約1,200人、 その他の祭典 10月27日開催170人 総来場者数1,770人	小規模事業者等	指標	総来場者数 (達成度 104.1%)			指標	(達成度 %)			各種祭典事業を通して地域の知名度向上による地域活性化の一助となった。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	地区外からの販路開拓を目指し効果的な集客を進める。
				目標数値	1700	実績数値	1770	目標数値		実績数値		目標達成度	A			調査結果	B	必要性	現状維持		
商店街振興事業	商店街活性化を目的とした、小渡商店街活性化委員会、あさひコンカード会、その他商業振興に係る商業関係団体の支援を推進する。	商業関係団体指導回数7回 街路灯の維持管理 88基 (内LED化65基)	小規模事業者等	指標	商業関係団体指導回数 (達成度 116.7%)			指標	(達成度 %)			商店街関係団体を支援し、その振興に向けて指導を行い、商店街事業の円滑な推進を図った。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	地域活性化のため空き店舗対策を中心に引き続き地元商業団体を支援する。
				目標数値	6	実績数値	7	目標数値		実績数値		目標達成度	A			調査結果	B	必要性	現状維持		
観光振興事業	観光関連事業による地域の活性化は不可欠であるため、観光協会や観光関係団体との連携による事業を積極的に推進し、交流人口の拡充による地域活性化を促進する。また、旭地区の特産品ブランド商品を目指し開発のため調査研究を実施する。	観光協会等との連携を含む各種観光事業の実施 各種観光振興事業の開催数 7回 (しだれもも、笹戸じねんじょもじまつり、風鈴まつり、つくば梅まつり、奥矢作温泉郷花火大会、敷島盆おどり、小渡盆おどり) 特産品会議の開催数 9回	小規模事業者等	指標	観光振興事業開催数 (達成度 100.0%)			指標	特産品会議開催数 (達成度 300.0%)			あさひ特産品ブランド化推進事業を通じて、自社商品の容観的な意見を聞くことができ、商品のブラッシュアップに繋げることができた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	旭地区の特産品ブランド商品を自指し開発のため調査研究を引き続き実施する。
				目標数値	7	実績数値	7	目標数値	3	実績数値	9	目標達成度	A			調査結果	B	必要性	①現状維持②上げる		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等				
調査・広報事業	「商工会だより」を発行し小規模事業者等へ各種情報を提供する。 その他、国、県の支援施策や中小企業のための各種共済などの情報を積極的に提供する。	商工会だより発行 200部+200部 400部 各種施策や共済等のパンフ等の配布 115部 計515部 経済動向調査60事業所/年	小規模事業者	指標	施策パンフ等発行部数 (達成度 99.0%)		指標	(達成度 %)		商工会だより等の配布によりタイムリーな施策の普及を推進し、その活用を促すことができた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	消費増税が予定されているため積極的な施策の普及を図る。あわせて事業計画策定の資料となる景況調査を積極的に行なう。
				目標数値	520	実績数値	515	目標数値	実績数値					A	B	A	B	現状維持	
青年部・女性部事業	若手後継者や商工業に携わる女性の育成は、地域商工業振興につながる重要な事業であることから、積極的な育成事業、地域振興事業を推進する。	青年部、女性部の部員増強による事業活性化を図る。 両部における部員数確保 計47名 青年部（風鈴まつり他） 10回 女性部（花いっぱい事業） 2回	小規模事業者	指標	部員数 (達成度 95.9%)		指標	(達成度 %)		青年部、女性部の部員の資質向上、経営知識の向上及び地域貢献の拡充を図った。		総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	組織を維持するための現状の部員数を目標に実施する。
				目標数値	49	実績数値	47	目標数値	実績数値					B	A	B	A	下げる	
福利厚生事業	事業所の福利厚生の拡充を促進するため、中小企業共済を中心とした共済制度の普及を図る。	巡回・窓口相談指導と同時に共済の加入推進を行う。 中小企業共済 年度末加入保有件数 189件	小規模事業者等	指標	年度末加入保有件数 (達成度 99.5%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者等の傷害等に対する補償を拡充することにより、事業所としての福利厚生事業の強化につながった。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持に引き続き努める。
				目標数値	190	実績数値	189	目標数値	実績数値					A	A	A	A	現状維持	
健康普及事業	健康診断の受診者が比較的小規模事業者の診断受診を促進するため、集団健康診断を開催することにより、小規模事業者の健康増進に寄与する。	検診車を手配し、旭保健センターにて集団健康診断を実施する。 健康診断受診者数71名	小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 118.3%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者の健康の増進、健康意識の向上を図ることができた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	積極的に受診募集を行う。
				目標数値	60	実績数値	71	目標数値	実績数値					A	A	A	A	現状維持	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険指導事業所数 21社	小規模事業者	指標	労働保険指導事業所数 (達成度 95.5%)		指標	(達成度 %)		事業主の保険給付等の事務処理負担の軽減、労働保険の普及及び適正な保険料の納付ができた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	引き続き制度普及に努力する。
				目標数値	22	実績数値	21	目標数値	実績数値					A	A	A	A	現状維持	
税務関係団体指導事業	青色申告会の支部運営事務をはじめ、納税貯蓄組合、間税会の事業への協力を行うとともに、税務指導や税制改正等の情報提供を行う。 申告書提出の利便性確保のため、商工会受付の促進を図る。	税務指導の拡充による確定申告の受付等、小規模事業者の利便に供する。 確定申告受付件数99件	小規模事業者	指標	確定申告受付件数 (達成度 123.8%)		指標	(達成度 %)		適正な税務処理を推進するとともに小規模事業者の税務事務の利便に供することができた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	積極的な税務指導に努力する。
				目標数値	80	実績数値	99	目標数値	実績数値					A	A	A	A	現状維持	
雇用情報提供事業	地区内の求人情報等を収集し、求職者に提供することにより、地域の雇用と定性の促進を図る。より効果的に周知を行うためポスター・パンフレットなどを作成する。	求人情報の提供件数14件 閲覧ファイルの設置3ヶ所	小規模事業者等	指標	求人情報提供件数 (達成度 100.0%)		指標	(達成度 %)		地区内の求人等の情報の件数を維持することができた。ポスター、パンフレットは作成しなかったが地区内の広報誌に掲載した。		総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	定住促進を目的に空き店舗情報も含めたホームページを作成し、効果的な情報提供を行う。
				目標数値	14	実績数値	14	目標数値	実績数値					A	B	A	A	現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。